

令和6年度箕面国有林におけるニホンジカの生息状況外モニタリング調査報告書 —概要版—

令和7年3月

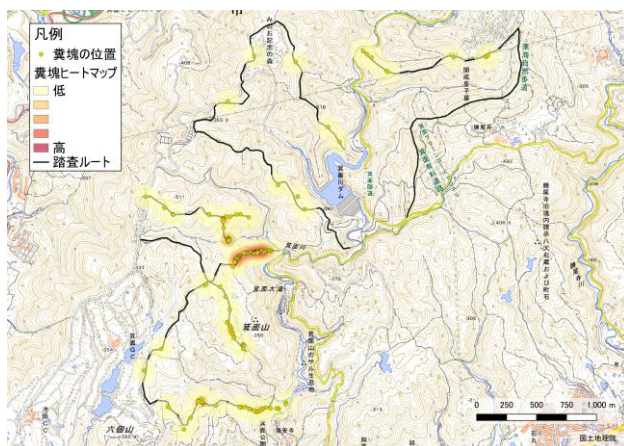
近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

糞塊密度調査

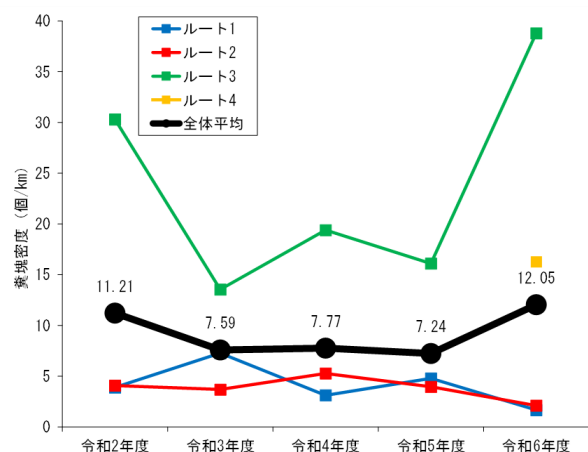
令和2年度からシカの生息動向を把握することを目的に、糞塊密度調査を開始した。糞塊密度調査は、国有林の主要な尾根を踏査し、10粒以上の糞塊の位置とルート別の個数を記録した。今年度から1ルートを追加して調査した。

結果

- ・箕面国有林全体ではシカの糞塊が少なかったが、一部の地域に糞塊が集中していた。
- ・国有林全体では、糞塊密度が昨年度の7.24個/kmから12.05個/kmにやや増加していた。



確認された10粒以上糞塊の位置



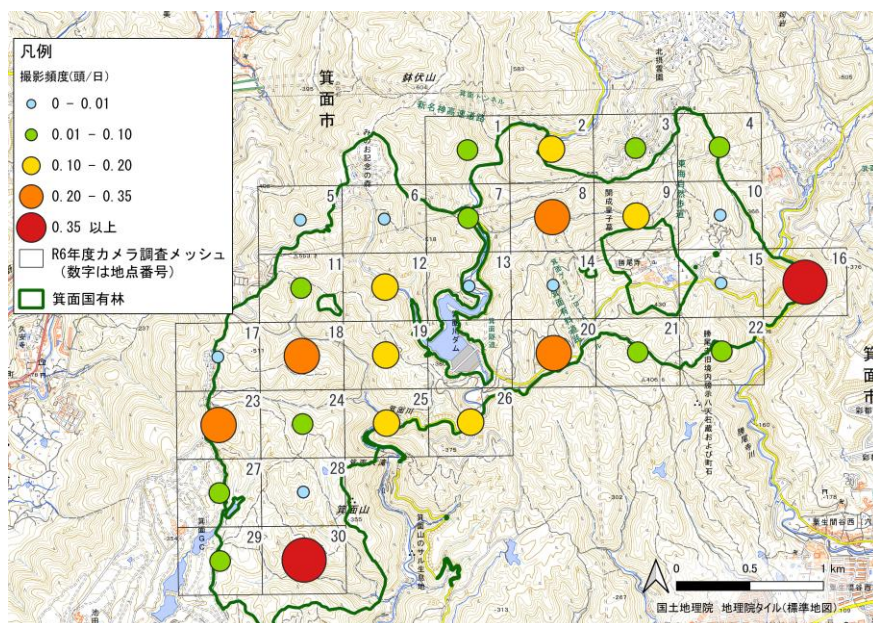
糞塊密度の経年変化

センサーカメラによる撮影頻度

シカ生息状況のより詳細な把握のため、箕面国有林内の30地点でセンサーカメラ調査を実施した。

結果

- ・令和5年度に撮影頻度が0.35頭/日以上と高かった地点番号1、18、29は、令和6年度では低下した。
- ・令和5年度と比較して、0.10～0.20頭/日と0.20～0.35頭/日に分類されたメッシュ数は増加している。
- ・しかし、地点差はあるものの地域差は明確ではなかった。



各設置地点のシカ撮影頻度階級区分図

捕獲情報分析

捕獲個体数や捕獲効率のモニタリングの継続は、個体群動態把握のための指標の1つとなる。

結果

- ・令和6年度は、シカ合計38頭を捕獲できた。
- ・捕獲効率（捕獲努力量あたりの捕獲数）は、箱わな及び囲いわなが平均0.64（林班別：0～33.33）、くくりわなが平均0.60（林班別：0.51～7.23）であった。

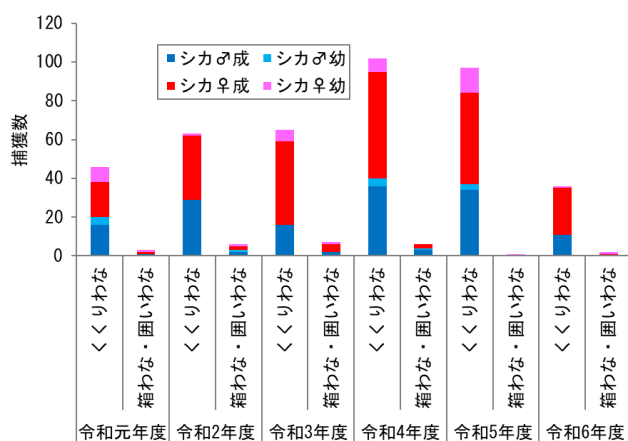
林班ごとの捕獲効率（令和6年度）

○箱わな及び囲いわな

林班	設置 台日数	捕獲数	捕獲効率
270 林班	225	2	0.89
275 林班	241	1	0.41

○くくりわな

林班	設置 台日数	捕獲数	捕獲効率
267 林班	120	0	0.00
268 林班	1152	8	0.69
269 林班	460	7	1.52
270 林班	247	2	0.81
273 林班	10	0	0.00
275 林班	881	6	0.68
276 林班	1453	3	0.21
277 林班	1510	9	0.60



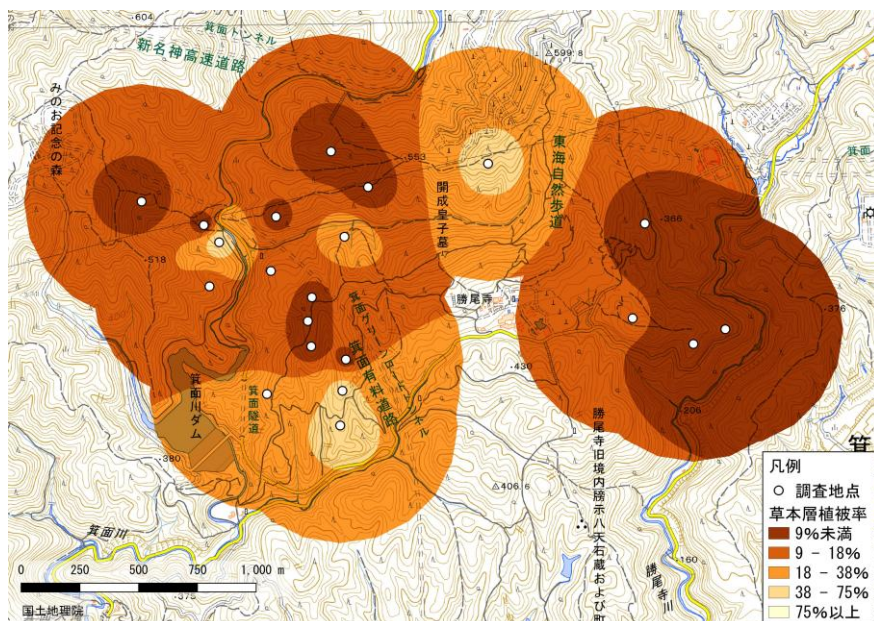
わな種ごと性別ごとの捕獲頭数

ニホンジカによる森林植生衰退状況調査

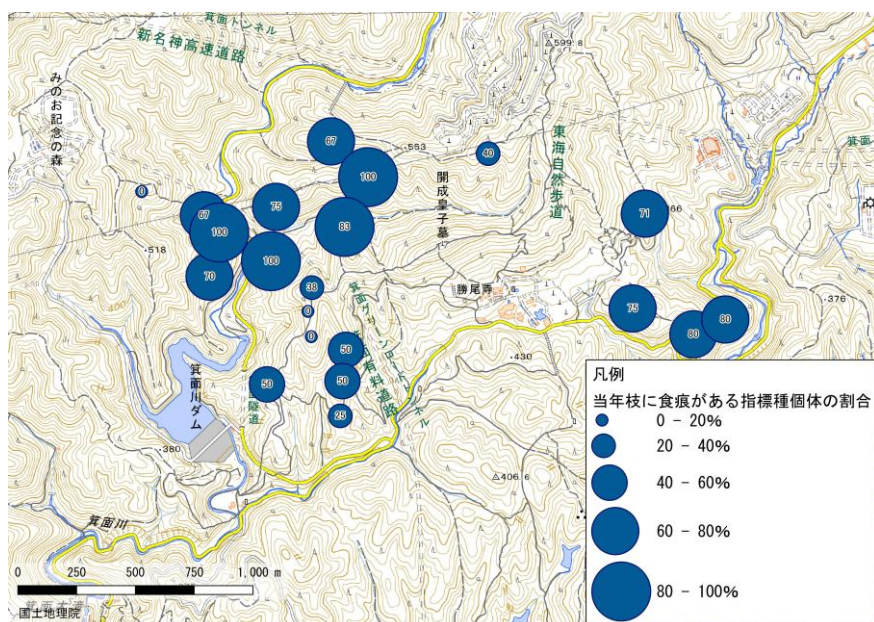
箕面国有林のシカの影響を広域で把握することを目的に、調査地全域において森林植生衰退状況調査と食痕履歴法による調査を行った。

結果

- ・ 21 地点で調査し、草本層の植被率は標高の高い場所や道路等から少し離れた地域が低かった。
- ・ 前回同様の調査をした令和 2 年度と比較して、全体的に草本層植被率が低下していた。
- ・ 箕面国有林においては、指標種としてヒサカキ、ヒイラギ、ソヨゴが適していると考えられた。
- ・ 食痕履歴法により、箕面川ダム東側の尾根上や北摂霊苑南側、みのお記念の森の東側では、食痕がある個体の割合が比較的低かった。



草本層植被率の IDW 法による空間補間結果



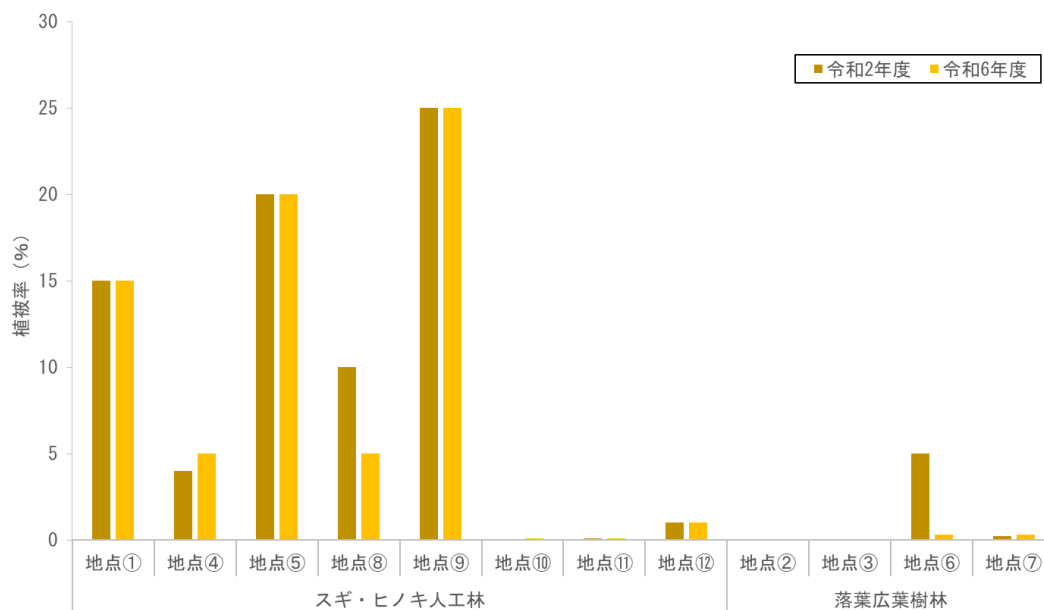
毎年採食されていて当年枝にも食痕がある個体の割合（指標種）

固定プロット森林影響調査

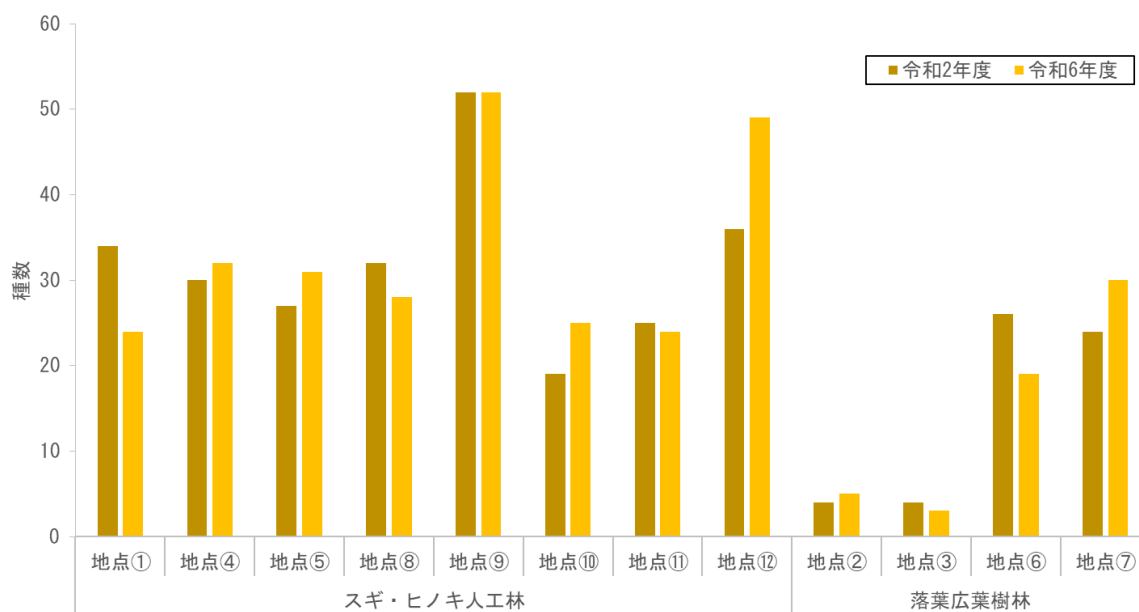
今後のモニタリング調査地点とするため、森林植生衰退状況調査を実施した調査地のうち12カ所に固定プロットを設置し、多様性植生調査法を実施した。

結果

- ・草本層の植被率は、1地点のみ増加し、2地点が減少したが、数値として大きな変化はなかった。
- ・草本層は、種数が増加した地点が6カ所、減少した地点が5カ所あった。
- ・箕面国有林の特に落葉広葉樹林において、種の多様性が著しく低いことが示唆された。



調査地ごとの草本層の植被率



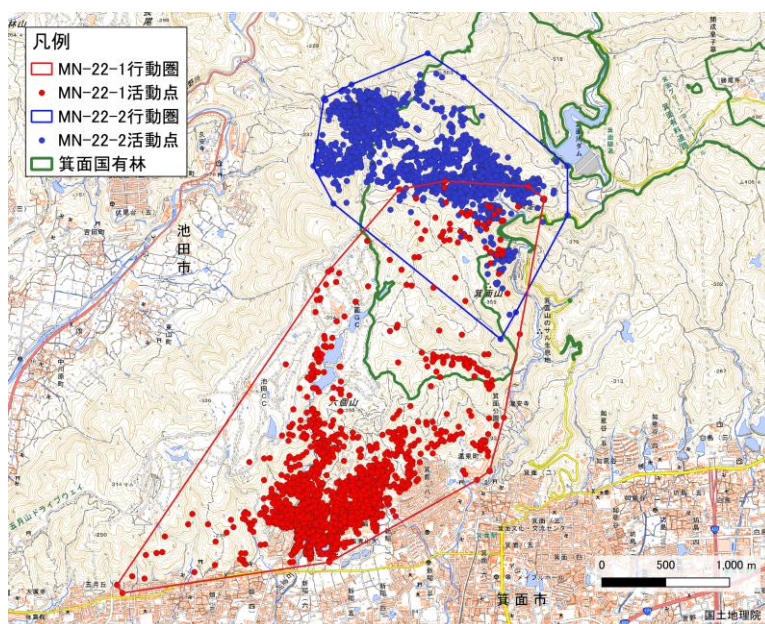
調査地ごとの草本層の種数

GPS テレメトリー調査

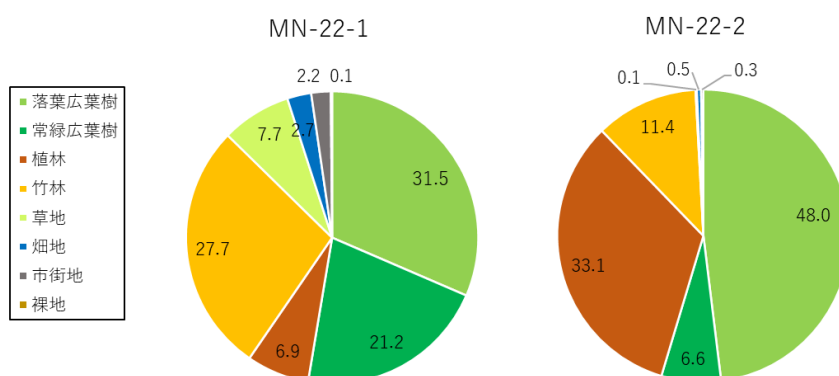
シカの行動特性を把握することを目的に、令和4年度にシカ2頭にGPS首輪を装着したデータを取得し、行動状況等について分析を試みた。

結果

- ・ 亜成獣オス1頭（MN-22-1）、成獣オス1頭（MN-22-2）のGPS首輪のデータを取得した。
- ・ 広い範囲（5.56km²）を動く個体と狭い範囲（2.67 km²）を動く個体がいたが、どちらも箕面国有林内外を行き来していた。
- ・ 落葉広葉樹林の利用が多く、その他自身の生息場所に応じた群落を利用していた。



捕獲個体の活動点と最外郭行動圏



捕獲個体の利用群落